



二俣川小だより

12月号

横浜市立二俣川小学校
発行責任者

令和元年11月26日
校長 池田 千晶



心を合わせる

池田 千晶

11月22日、23日は二小音楽会が開かれました。子どもたちが達成感を味わい、自己有用感を高めることをねらいとして始めた取組です。はじめは、ばらばらだった音が、少しずつ一つになっていく喜びは、子どもたち自身が取り組んでいる過程で感じていることでしょう。そして、当日の観客の大きな拍手で、心を合わせた快感を実感したことでしょう。

※音楽会の大プログラム4年生作成



子どもが主役となるその日に向けて、職員が指導を工夫し、PTA 本部役員の方々には当日の円滑な運営に多大なる協力をいただき、多くの力が結集した音楽会。子どものみならず、一つのことによって心を合わせて多くの人々が取り組んだときに、いかに大きな力になるかということをお話していると思います。

思いの力を一つにすることで、大きな力が生まれるということは、歴史をふりかえっても多くの例が物語っています。例えば、インドのガンジーはお金も家も十分な衣服すらもっていませんでしたが、信念というパワーをもっており、当時2億人いたインドの人々の心をゆさぶり、まるで一人の心のようにまとめあげインドの独立を成し遂げました。

では、二俣川小に関わっている私たち、そして保護者や地域の方々と、心を合わせる方向は何でしょうか。それは、子どもが主役の教育活動と、その結果として将来、地域の人として自分の良さを発揮している姿を目指すことではないでしょうか。子どもの24時間を、保護者と地域とで見守ってくださっていることに感謝すると共に、今後も心を合わせて慈しみ育てていきたいと思っております。

今年も残りわずかとなりましたが、子どもたちの成長を促すために何がよいのか、職員で知恵を出し合いながら、今月も取り組んで参ります。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。